

2011年度自己評価の振り返り結果
～2012年度の重点課題～

作成： 聖母被昇天学院小学校
聖母被昇天学院小学校評価委員会

1. 2011年度重点目標及び取り組み状況

2011年度は、学校として2010年度に教職員が行った自己評価結果及び保護者アンケート結果を受け、「新学習指導要領の完全実施に伴う各教科指導内容充実と評価」「生活指導の統一」「教職員の資質向上」の三項目について、重点的に以下のとおり取り組みました。

重点目標	取り組み状況
新学習指導要領の完全実施に伴う教科指導の内容充実と評価	(1) 新学習指導要領に従い研究授業・公開授業を計画的に行い実践に活かす。 (2) 外部講師を招いた研修により、授業研究を行い、評価方法を研修する。 (3) 全学年へ「食育」「礼法」を導入する。 (4) 夏休みの学習会を拡大する。
生活指導の統一	(1) 毎月の「生活目標」を廊下などに掲示する。全校朝礼・クラス朝礼で講話を聴く機会を持ち、実態をふり返りながら目標達成に向けて指導を行う。 (2) 「児童の一日」の流れを軸に、指導を統一する。 (3) 校舎内の整美を心掛け、教室内はもとより靴箱・傘立てなども整理整頓する
教職員の資質向上	(1) 授業研究にテーマを設け、研究授業・校内研修実践報告で自らの学びを分かち合う。 (2) 外部講師による校内研修を行う。 (3) 組織力の向上を図る。

2. 総合的な評価結果

2010年度の課題を受けて、建学の精神・教育目標を念頭に置き、児童一人ひとりを大切にしながら実情に即した指導を行ってきました。建学の精神については、教職員や児童へのさらなる浸透が望まれると思われます。また、より効果的な教育を行うために、外部講師による研修などを実施しながら積極的に研究授業を行い、私立小学校連合主催の研修開催校となるなど校内外の研修に努めました。そして、授業展開などの様々な機会において、高い学力の定着をはかってきました。しかし、さらなる校外研修参加や専門性を高めるための研鑽が必要であると感じています。

2011年度は、「楽しく登校できているか」「確かな学力の育成」「建学の精神や教育方針に則った宗教教育など特色ある教育・行事」「保護者の相談に対する対応」「校地整備・安全管理」などの項目で保護者にアンケートにて回答していただきました。90%以上の方に、「よくできている」「概ねできている」との評価をいただきました。さらに目標を高く持ち、礼儀正しく挨拶などができるよう、登下校の態度などの生活面での指導を重ねる必要があります。また、子どもたちの声にしっかり耳を傾け、学校のできごとや子ども達の様子についてよりの確に家庭にお知らせしなければなりません。今後も保護者からのご意見を活かしながら、家庭と学校がともに学べるより良い学校教育活動を推進してまいります。

《保護者によるアンケート結果》

	よくあてはまる	概ねあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
1. 子ども達は、学校に楽しく登校していると思われませんか。	60%	37%	1%	0%
2. 授業は、落ち着いた雰囲気で行われていると思われませんか。	46%	42%	9%	1%
3. 礼儀正しく、挨拶などができるよう指導がなされていると思われませんか。	45%	44%	7%	1%
4. 確かな学力をつけるための教科指導がなされていると思われませんか。	39%	53%	7%	0%
5. 建学の精神や教育方針をわかりやすく伝えていていると思われませんか。	54%	38%	5%	0%

6. 建学の精神に則った宗教教育など特色ある教育がなされていますか。	59%	35%	2%	0%
7. 特色ある学校行事が実施されていると思われますか。	59%	36%	4%	0%
8. 学校は、子ども達の話に耳を傾けていると思われますか。	39%	52%	5%	1%
9. 保護者の悩みや相談、問い合わせなどにも丁寧に対応していますか。	53%	41%	3%	0%
10. 学校でのできごとや子ども達の様子について適切に知らせていますか。	39%	48%	9%	0%
11. 子ども達の健康管理に、気を配っていると思われますか。	46%	48%	4%	0%
12. 校地は整備され、安全管理に気を配っていると思われますか。	59%	38%	1%	0%

《保護者アンケート自由記述より》

- ・娘を通学させるにあたり、通学時の不安から授業についていけるのか、色々と不安もありましたが、先生方、シスターがたの沢山の目と心によって100%安心して通わせることが出来ました。授業に関しまして、ご指導により自宅での学習に活かすことが出来ていること、キリスト教による教えを尊重した関わりには難しく思い、感謝しております。
- ・テストの間違い箇所などを復習して下さったり、見直しをきっちりして下さるので、とてもいいと思います。
- ・保護者とのやり取りの場合の連絡簿や連絡ノートなど、常にきめ細やかに見ていただき、本当に丁寧な対応に感謝しています。
- ・言葉遣いや所作なども女の子らしくなってきたように見え、家庭だけでなく一日の半分近く過ごしている学校生活での習慣のおかげだと思っています。
- ・日々、担任の先生はじめ色々な先生方との関わりに、娘も弾む気持ちで通学させて頂いております。女の子ばかりの学校生活に親としては若干の不安がありましたのも事実ですが、そのおかげでのびのび過ごさせて頂いています。宗教の時間や日頃からお教えくださっている「感謝の気持ち」を色々な家庭生活の場面で口にすることもあります。素晴らしいことだなとありがたく思っております。感謝する気持ちを忘れず、のびのびと学習にも取り組めて、自身の納得できる成果を積み重ねてゆくことが可能な状況だと思っています。また、子ども達の話にじっくり耳を傾け、ご指導くださりありがとうございます。
- ・担任の先生だけではなく、他学年の先生方からも目をかけ声をかけていただき、本当にあたたかく見守られながら通学させて頂きました。
- ・アフタースクールの課外授業は、学校内でおけいこができるため、大変助かっております。
- ・今の世の中に必要な教養教育などとてもありがたく思います。私学の小学校もここ数年で増えてまいりましたが、聖母被昇天学院小学校の良さをたくさんの方に知って頂きたいのと、例えば、英語教育にもっと力を入れていただき、英語教育といえば聖母被昇天学院というように特化したものをつくっていただきたいです。
- ・実力テストについて、テスト結果を頂くが、テストの答案用紙は返却されないもので、どんな内容のテストかわからず、参考にしづらい。また、学年平均だけでなく、学年順位も記載してほしい。
- ・漢検・英語・日本語能力などの検定、学習発表会、英語のスピーチコンテスト、クラブなど子ども達にたくさんのチャレンジする場を与えて下さって感謝しています。ハンドベルやコーラス・バスケなどの試合など、休日の校外活動は、他の生徒にも日程や場所などの詳細を知らせて下さるとうれしいです。時間が許せば、お友達の頑張っている姿を親子でみに行き、応援したいです。

3. 2012年度課題

2012年度も落ち着いた学習環境のもとで児童の内発的な意欲を引き出しながら、高い学力を育成し、言語力を養う教育内容とすることを目指します。特に、国語の読む力・書く力、考える力、また英語力を高めるために、音読・作文・論文の時間を設定し、自校独自の問題集作成や低学年対象イングリッシュ・サマースクール実施など、様々な新しい取り組みを実施してまいります。

建学の精神については、さらに理解を深めながら教職員自身が実践し、子ども達に伝えるために研鑽を積み重ねなければならないと考えます。それぞれの子ども達のうちに備わっている可能性を見出し、磨き、大きく伸ばすことができるような取り組みを保護者との連携を図りながら積み重ねていくことを目指します。

また、教職員間での報告・連携についてさらなる効果的な方策をとることにより組織力強化を図り、挨拶などの生活指導徹底や家庭への情報発信について、さらに努めてまいります。

さらに、放課後のアフタースクール・6時までのメアリーズクラス、夏休みの学校解放などについても内容の充実を図り、日々の教育効果を高めていくことを目指します。

この学校評価を、日々の教育活動を振り返るよい機会と捉え、意欲ある学校教育を行ってまいりたいと考えます。

4. 学校関係者評価

- ・キリスト教の精神に基づく、温かい家庭的な学校の雰囲気の中で教職員一人ひとりが、きめ細かな安心できる指導を行っている。
- ・学習面だけではなく礼儀作法についての指導、奉仕活動への意識付けをしたり、異学年との交流の機会を持ったりしながら社会性を身につけるための女子教育を教職員が行っている。
- ・英語教育・国際交流について様々な取り組みが行われている。
- ・教育課程の中だけでなく、課外授業などでも個性を尊重し、様々な力を引き出していることについて評価できる。